

各グループからの発表

Aグループ（委員：宮島、棚橋、中山、武内）	
プロジェクト名	あつまれ！チビッコの森
目的	子どもが安全・安心・楽しいまちづくり
取組の提案	① <u>子ども（未就学児～高校生）と一緒に、放課後や休日に学年を超えた交流ができる場があると良い（英語交流、調理、イベント、ゲーム等）</u> ② <u>保育士の労働環境や労働条件、資質の向上</u>
町民の関わり	交流の場への参加、講師役
町の対応方針 （予定）	① について 町内で様々なサークルが活動しており、 <u>0歳～大人までが関わるサークルもあります。</u> <u>「協働（町民活動団体と町と一緒に取り組むこと）」の視点を踏まえ、様々な町民活動が活発になるよう調査研究を続けていきます。</u> ② について <u>保育業務支援システムを導入し、令和5年4月からの運用を予定しています。</u> <u>書類作成や出退勤管理などの効率化を図ることに繋がります。</u>
Bグループ（委員：江原、福田、藤野）	
プロジェクト名	たけとよ ゆめ☆キラ 大作戦 ～ゼロ・ウェイストへの挑戦！！～
目的	ゆめくりんを中心として <u>きれいで安心なまちづくり</u>
取組の提案	<u>武豊町民を中心に、ゆめくりんを使用する2市3町の住民を対象として、家庭でのカーボンニュートラルをPRしたい。</u> <u>ゆるキャラやPR隊の募集、見学ツアー、ごみ博士検定、仕分けチャレンジや他地域で実施しているコスプレごみ拾いイベントといった取組が考えられる。また、ボランティアを募ることが多くあるが、ボランティアから仕事に繋がると良い。</u>
町民の関わり	ボランティアスタッフ、SNS発信、コスプレごみ拾いに参加
町の対応方針 （予定）	<u>ゆめくりん運営業者にて、様々な団体と連携したイベントの開催を予定しています。一般向けの見学ができるよう施設設計されているため、具体的な取組の検討を進めています。</u> <u>ボランティアについては、各種イベントでの運用などを検討していきます。</u>
Cグループ（委員：鈴木、横井、明壁）	
プロジェクト名	みんなのいのち救い隊 ～たけとよレスキュー119～
目的	狭い道路でも町民の命を救える町にしたい！
取組の提案	<u>鉄道より東側の地域では、小道や狭い道路が多い。緊急時に対応できる車や設備があると良い（小型の救急車や消防車等）。</u> <u>また大通りへの連結や家から救急車への連結ができると良い。</u>
町民の関わり	マップ作成時に、通行しにくい狭い道等の情報提供

町の対応方針 (予定)	<p>救急および消防に関しては、ご提案について武豊支署と共有し、対応について協議しました。</p> <p><u>【救急】：特に狭いところや夜間などは、救急車だけでなく消防車も動員して現場へ向かうこともあります（対応する人員を増やすため）。</u></p> <p><u>小型車両で狭い路地を無理に入るよりも、手前で停めてストレッチャーで押し</u> <u>ていったほうが早く、また人員を増やす対応により様々な局面に柔軟に対応でき</u> <u>ると考えているため、対応スピードの向上などソフト面の充実を図って参りま</u> <u>す。</u></p> <p><u>【消防】：消火活動では消火栓の位置が重要なため、消防水利の整備を計画的に</u> <u>進めております。</u></p> <p>その他：建築時における道路後退用地の取得促進 等</p>
----------------	---